

## 日産東京販売、地域の安心・安全を守る「AED（自動体外式除細動器）」を導入

日産東京販売株式会社（本社：東京都品川区、社長：菊地 文夫）は、ご来店いただいたお客さまや地域のみなさま、及び社員の安心・安全を目的として、このほど新車全 102 店舗に「AED（自動体外式除細動器）」を導入しました。中古車店舗におきましても、一部隣接する新車店舗との共有を含め、全 18 店舗で対応できる体制としています。



店舗に設置した AED



救命救急講習のようす（環八板橋店）

「AED」は、心停止を起こしている人に対して電気ショックを与え、正常な状態に戻すことが期待できる医療機器です。突然心停止を起こした人の救命率は 1 分ごとに 10%低下するとされており、救急車が現場に到着する前に迅速な救命処置を行うことが求められます。日産東京販売では、すべての店舗で「AED」が活用できる体制とすることで、お客さまや地域のみなさま、および社員が心停止を起こした際の救命につなげます。

また、「AED」を迅速かつ適切に使用できるよう、日産東京販売の社員は「AED」を活用した心肺蘇生法の講習を受講しています。

日産東京販売は、今後も日産東京販売ホールディングスグループの企業理念に基づき、地域社会に貢献する活動を積極的に進めてまいります。

以上